

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和4年度) 2022年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	11	19	土	8:30	13:30	はちの巣保育園	12名
活動名称	はちの巣保育園竹細工参加						報告者：小澤ㇿ

1、活動目的

里山サポートクラブの取り組みで、子ども達の自然体験活動を継続してきました。特に、幼児の時代の自然体験が大切であるということがいわれており、小学校低学年の自然体験活動に参加してきました。今回、糸背体験を大切にしているはちの巣保育園との活動に参加出来ることとなり、竹細工コーナーを受け持つこととなりました。

2、活動内容ほか

開催時は、太鼓、チンドン、エイサーなどの発表があり、中々竹細工への参加が少なく、どうなることかと思いましたが、演奏などが終了したあとは、少しずつ参加者が増加し、竹細工コーナーは満席となりました。保育園で0才~5才の幼児であるとの事で心配しましたが、4歳児の年長さんになるときに、ノコギリをプレゼントされるとのことで、園児達のノコギリさばきは素晴らしいものでした。

コップから始まり、竹とんぼ、ぽっくり、竹の舟、竹のコマなど色々な作品にチャレンジしていました。また、太鼓の演奏時に園児達が太鼓に合わせて、太鼓たたきのまねをしているのを見て、園児達に竹太鼓をプレゼントすることとし、太めの竹材で、大、小、二つの竹太鼓を制作し、保育園へ贈呈しました。うまく使われるか、捨てられるかは、わかりませんが、何かに役立てばと思っています。

3、評価：

つるがしま里山サポートクラブの活動分野の中で、保育園など幼児を対象とした体験活動の初めての取り組みでしたが、はちの巣保育園は自然体験を大切にしている保育園で、私たちが参考にしたい活動をしていました。これまで、春祭り、秋祭りを開催してきたのですが、その際、市内の、市民活動団体、生活クラブ、花咲く乙女座との連携活動や、保育園の卒園者達や保護者との連携活動など、多様な人々のネットワークを構築されています。地域の絆づくりとしては、素晴らしい活動と思います。

私たちの活動も、このような多様な市民団体との連携体制を拡大していきたいものです。

4、課題

また、今回の参加で、保育園長から、その他色々な連携活動などを考えたいとの事で、来年の春祭りや秋祭りへの参加を打診されました。できる限り参加していきたいと思っています。

今後、このようなネットワークを継続していくためには、会員の拡充が不可欠であります。

本日も里山クラブの会員募集などを実施し、1名の賛助会員、2名の関心保有者を見つけました。

<里山参加会員>

小澤ㇿ、杉山、小嶋、大森、石川、内藤、松井、鈴木ト、牛島、柳川、松下、(柏木)

<活動写真>

